臺灣日日新報
本日四頁

王様のぐレヨン パッセル

他國恃むに足らず 帝國、毅然の獨往力

伊藤情報局總裁放送「内閣更迭の意義」

【東京發同盟】伊藤情報局總裁は十九日午後七時二十分より「現下の國際情勢と内閣更迭の意義」についてAKより放送した、要旨左の如し

第二次近衛内閣が總辭職を決意した理由は、その時の政府聲明にある通り更に強力なる國際情勢に即應するため、國策遂行を益々活發ならしめるためには先づ國内體制の大刷新を整備強化することが必要であり、これがために内閣の更迭を必要としたためである。…

地方協力會議強化

本部に指導委員會の新設決定 翼賛會、明年度事業計畫

【東京發同盟】大政翼賛會地方部協力會議部では明年度事業計畫に…

事業計畫

日滿支の連環性 我執を捨て建設

多田大將、門司歸還の談

【門司發同盟】北支の戰線に…

矢野委員等西貢に到着

【東京發同盟】タイ佛印國境劃定委員日本側代表矢野首席以下十三名…

獨ソ戰の解剖と展望 (5)

戰火の試練に遭ふ共產青年の抵抗力

平貞藏

ソ聯の聯邦として數へられる…

敢活力の一元化

尨大なる國防計畫

問題はウクライナ

芬蘭滿洲國を承認

【ヘルシンキ十九日發同盟】フィンランド政府は十九日滿洲國を承認する旨を發表した…

中共の細菌戰術

中央七路軍の大半罹病

【北京二十日發同盟】…

國共軍、激戰を開始

朱德、突如中央軍に挑戰

【上海二十日發同盟】…

各地で兩軍對峙

激突の危機を孕み險惡

【北支二十日發同盟】…

赤軍、獨の輸送船團を撃沈

【モスクワ十九日發同盟】ソ聯…

スターリン首相 軍政兩權を掌握

國防人民委員を兼任

【モスクワ二十日發同盟】ソ聯最高會議幹部會は十九日スターリン人民委員會議長を國防人民委員に任命…

首相シリーズ

ドニエストルを獨、羅軍敵前渡河

南部戰線、數ケ所より

【ベルリン十九日發同盟】…

泰包圍に英の虚勢

馬來兵力僅か一割

民衆欺瞞に大童の工作

【バンコック二十日發同盟】…

閑却すべからず 米國の機雷設置

廣瀨彦太

伊羅通商調整 議定書に調印

【ローマ十九日發同盟】イタリア・ルーマニア…

獨ソ外交官交換を完了

【アンカラ十九日發同盟】…

土民義務兵役法 蘭印に反對激化

英國の巧妙な策動看破

【バタビヤ本社特電】…

對英石油輸送に更に百隻を徴用

米、引繼點を氷島に延長

【ニューヨーク十九日發同盟】…

唐田鎮空襲

江上飛行隊 機雷倉庫爆碎

【〇〇基地二十日發同盟】…

封鎖リストに邦人商社も抱括

國務省、調査報告を命令

【ワシントン十九日發同盟】…

ブラツクリストを墨反米派巨頭痛撃

【メキシコ市十九日發同盟】…

人事

短波

世紀の科學者
歐米で爆發的人氣を煽つた快著！
中村獅一郎著
新興音樂出版社

ヤマトタイムスタンプ
能率を増進し、成績を工場を良くする方法
株式會社 原口電機製作所

ヤマトタイムレコーダー

確實・低廉・親切
第一生命保險相互會社
東京 日比谷
（案内贈呈）

富力增進唯一の道 海の偉力の利用

海の記念日 長谷川總督放送

長谷川總督は二十一日海の記念日に當り午前八時二十分から約十分間に亘つて大要左の如き放送をなした

本日は畏れ多くも明治大帝が明治九年七月東北地方御巡視の御砌、御歸途の御途次、特別の御思召を以て函館から僅に二千噸の汽船明治丸に乗御遊ばされ海路御恙無く横濱に着御遊ばされました誠に由緒深い日でありまして 明治大帝が夙に大御心を海事に注がせ給ひし事を拜察し奉り誠に恐懼感激に堪へない次第であります

古來地上に 國を建てた各民族の興亡の跡を辿つて其の隆替の歴史を繙いて見まするに其の國と海との間には互に密接不離の關係が有つて一國國運の盛衰を左右する海の力の偉大さを明らかに觀取する事が出來るのであります、今日富強を致してをる國々には總て海を持つてをる、中にもイギリス、オランダの如きは世界の海を支配し海の力を最も良く活用して、海外貿易を盛んにし國家の富強を致した好模範であります、イギリスは其の本國は日本よりも小さな國でありながら、今日では世界の陸地の四分の一を領有し、世界第一の富強を誇つてをる、和蘭の如きは本國は我が北海道位しかない小國でありながら、其の領地は本國の六十倍もある、今日問題となつてをる蘭領東印度諸島即ち是であります、蘭印は日本の本國の七倍餘り、天然資源豐富な熱帶地方の大諸島でありまして小國和蘭がとも角今日迄其の富強を誇つて來たのは全く和蘭が嘗て强なりし時の遺物たる蘭印の經營であります、斯くの如く海を支配し海の力を最も良く利用活用すれば貿易の利潤を占め、國富を增進すると共に國勢を伸張することが出來ると云ふことであつて見れば世界の列強が海と云ふものの奪ひ合ひやるのは無理もない次第であります、論より證據、世界の近世史は全く海の爭奪戰を現はして居ります、日露戰爭も露西亞が東洋に海を求めんとしたことが抑々の原因をなして居る、前回の歐洲大戰も其の原因を委しく突き詰めて行くと獨逸が海を求めようとして英國と衝突したことに歸着する、斯くの如く世界の强國は……

四面環海の 海國でありますが……

……の狹小なることも資源の乏しいことも決して悲しむ必要はないのであります、天は誠に公平でありまして國土狹小、資源貧弱と云ふ二大缺點を補つて餘りある自然の恩惠を吾々に與へてをる其の天惠は海と云ふものであります此の海の力の偉大なることは……通りでありますが、其の偉力を有する海を如何に活用するか、如何に利用するかと之が今日我が日本に課せられたる重大研究項目であります此の海の力の活用其の宜しきを得れば我が國は富み、之を誤れば國運致し難しと云ふことであつて見れば、我が國民たるものは須く海に親しみ、海を以て家となす海國男子の本領を發揮しなくてはならないと存ずるのであります、國家の實力即ち國力と云ふものが國際間に於て如何なる働きをなしてゐるか、今更冗言を要せない所でありますが國力小なれば如何なる正義も人道も之を貫徹することが出來ず……此の複雜怪奇なる國際間に處し、我が主義主張を貫徹して帝國の進展を計ると云ふことに就ては何としても國力の……

天與の資源 ……

海外活躍と ……

海國日本に ……

海の新秩序制覇へ

日高海事課長の放送

海の記念日に當り日高遞信部海事課長は「海と制覇」と題して大要左の如き放送を二十日午後六時二十分から臺北放送局より放送した

海上制覇者は ……

世界七洋の ……

東亞隣組の建設 海運の使命重大

打荻貞氏語る

太平洋自體で ……

南方發展の ……

仲買人制度廢止

臺灣バナナ危機

臺灣青果池田專務急遽上京

新小麥粉の割當未定

皇民奉公會と女性の心構へ (上)

輝く臺灣の進發に女性の受持つ分野

國防體制參加の書 南野征子

時代 ……

負擔 ……

主要 ……

大膽 ……

國內 ……

筆者紹介 ……

日清戰爭頃

女性の參加、不必要時代

日露戰爭末より第一次大戰まで

各部面の力組成の時代

漸次 ……

國防保全の力へ女性の登場

國家總動員、現代の狀況

當時 ……

女性 ……

一般 ……

組成 ……

女性の實踐力と高度國防の意味

この名譽を荷ひ再出發

周知 ……

最早 ……

更に ……

異常 ……

福大小出監査役再び廣東へ ……

ラジオ

朝 ……

晝 ……

夜 ……

聖戰下に意義深き 海の記念日

護れ日の丸 防げよスパイ

新發賣特許 ソレット管

特許出願中 ソレリューム

ソレリューム ヒサシ用にトタン板 價格以上の代用品

ソレット管

日本アスベスト工業株式會社製品販賣部

古矢商事株式會社 臺北市西門町一ノ三 (電2515番)

七月廿一日より五日間

新女苑 八月号

特輯四篇 青年は斯く考へる

きびしい時代に生きる青年の思想、生活を率直に語つたもので、會社員、學生、官吏等、各層の青年の心境を知るための意義深い特輯である。

長篇小說 美しき心の物語 武者小路實篤

雨 林芙美子

青苔の庭 井伏鱒二

泥雀の歌 室生犀星

短篇小說 日常の記 榊山潤

旅の町・旅の人 吉田絃二郎

旅日記 西條八十

四國路休む姿 文海老原喜之助

那爛陀苑の娘たち 額田島一二郎

那爛陀苑とは、名古屋市外鳴海町萬福寺にある不良少女收容所である。苑長三井禮淨師は松葉杖にたよる不自由の身ながら、不幸なる少女達の味方になつて生き拔いてゐる人。その信念と溫い愛によつて人生再建する少女達の、さまぐの性格、環境を描く本篇は、讀者諸姉の惑まれぬ少女への正しい理解の助けとなるもの。

事件前 齋藤史

筆者は二・二六事件の將軍齋藤瀏氏の愛嬢。これは事件直前、一途に國家を憂ふる青年將校の秘められた心を描いたもの。事件前の息づまるやうな雰圍氣の中に描く、若き魂の交流は、歌人たる筆者の纖細なる筆致に見事に浮彫された。

特輯 思ひ出の作家

武郎を語る 里見弴

一つの中心(吉江喬松先生) 山內義雄

宮澤賢治と女性 藤原草郎

芥川龍之介を語る 佐々木茂索

岡本かの子 川端康成

最多の貴い業績を文壇に殘して逝つた人々、故人となつて今なほ多くの愛讀者をもつ文學者を、最も親炙せる人々に追憶の筆をとつてもらひました。

青春と文學 林芙美子

青春と文學の關聯から、文學の道を探求する

人形の家(名作女性訓) 河上徹太郎

女性問題を扱つた近代文學の代表作の女性論。

異邦人の眼(讀書の頁) 龜井勝一郎

若い女性の讀物選擇に一つの示唆を與へる書評

女性と時局 野村重臣

時局を理解することは、女性を深める所以だ。

ソ聯の印象 赤松俊子

開戰前のソ聯を旅した筆者の印象記。

獨ソ開戰をめぐる世界新情勢座談會

世界に大きな衝擊を與へた獨ソ戰に就て、その原因、見透し、英米の動向等、獨ソ戰による世界の新情勢を詳細に解説した座談會。

野村重臣 長谷川了 田中幸利 金田直彥 仲文夫

海の生物を語る座談會

限りなく廣大な海底の牧場を探つて魚の生態、多彩な海の生物を興味深く物語つたこの座談會は、海洋日本の女性として海を理解し、海に親しむための意義深い讀物です。

水產講習所教授 寺尾新 東京文理大教授 岡田彌一郎 農林省水產局 雷久三 農林省技師 木村喜之助 日本水產研究所 熊田頭四郎

定價六十錢

東京京橋銀座西一 實業之日本社 振替東京三二六番

聖戰下に意義深き　海の記念日

海洋精神の昂揚へ
きのふ全國で豪華な催物

吾等は久遠の昔から未來に到る海洋民族だ、聖戰下にひとしほ意義深くきのふ初めて迎へた劃期〝海の記念日〟である、遙か一億國民の頭上に燦然と輝く七月廿日の〝海の記念日〟を祝して全國津々浦々に豪華な記念行事が繰展げられた、本島では船員、海軍一般關係者、海事功勞者等五十一名の表彰式を始め、ラジオ放送、市民慰安の遊覽航海、記念式、慰靈祭、講演會、大會等々、全島各地で多彩な行事が催され、この日全島一億國民を擧げて海洋精神の昂揚につとめ〝海の記念日〟を更に意義あらしめたのである

臨檢隊の實演に感激
學童ら海洋生活を滿喫

【高千穗丸船上にて本社特派員】〝僕等は海國日本の小國民だ海を恐れてなるものか〟海洋國日本の次代を背負つて起つべき小國民に海に對して正しい認識を與へるため計畫された海の記念日行事中の海上體驗

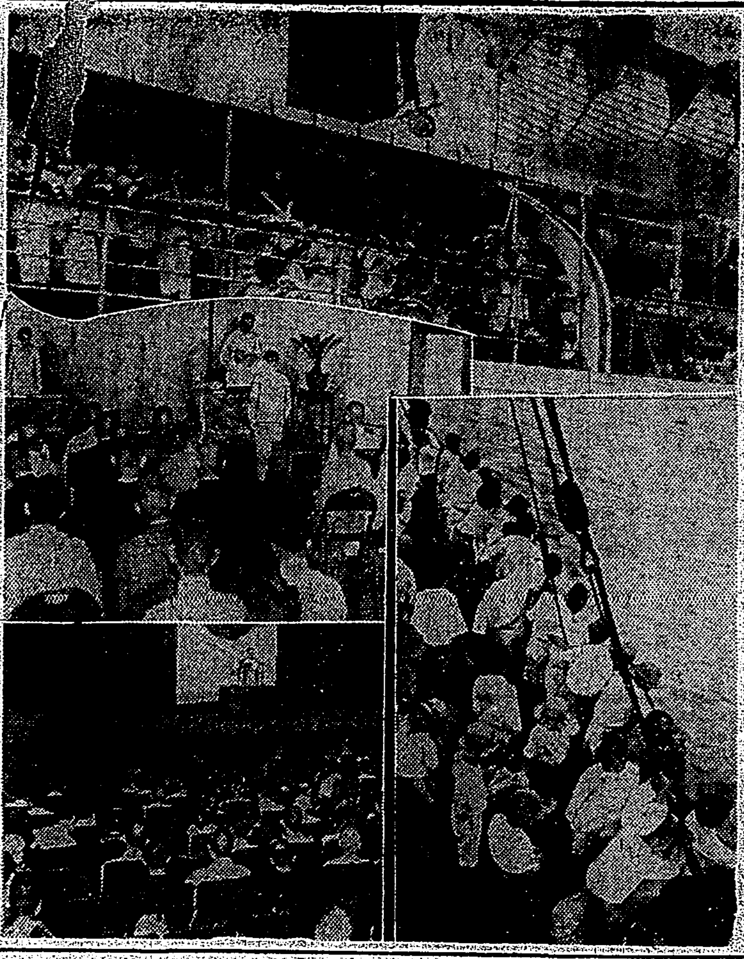
基隆港外　遊航の第一船高千穗丸は臨時に赤白の幔幕を張り廻らして、來れわが海の子よと臺北州下の各女學校生徒、國民學校兒童など千五百餘名を乘せて……

重要任務　にあるため本船……

演習終了　後船は舳を廻へて北東に向ひ遊航沖に到りここより基隆に引返したがこの間スピーカーを通して海事思想普及の懇切な說明があり兒童の中には手帳にメモをとつてゐる者もあり船員から有益な海の話を聞いて血を湧かせ十一分に海に親しみ海上生活の樂しさを滿喫して嬉き勝に幾多の感激を殘し午後多大の效果を收め遊航の目的を果して午後一時基隆岸壁に歸港した

〝歸るのは嫌だ〟
引率の先生方もこまる

【富士丸にて藤井特派員】……



海の日の賑やかな行事

みなと基隆の賑ひ
終日海の日一色に彩らる

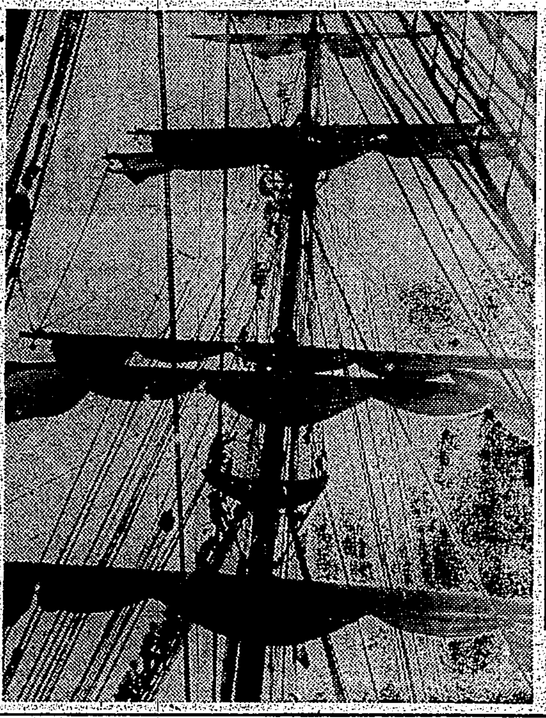
長谷川總督さんに逢ふのが樂しみ
長井東大教授富士丸で來臺

本島青年身體檢査

北投で消防研究會

明日の戰闘に張切る
高島部隊勇士ら猛訓練

故志豆機氏の追悼會



操帆の早業に感銘
大成丸・日本丸　練習生の海の道場公開

訓話や綴方　各學校での行事

怒濤の如き聽衆
賑つた海の日の夕べ

海洋の偉力を一席
長谷川總督〝十三分間の放送〟

嚴かに慰靈祭

海事關係者を表彰

臺灣海務協會で優良船員の表彰式

巡航を實況放送

古式も床しく　武官府射場開き

秋武野球決勝豫續

鄉軍城內分會總會

けふの天氣

△臺北地方　南西の和風晴後曇雨
△北部地方　南西の和風晴後曇雨
△昨日の氣溫　最高三三・五度（午後二時）最低二五・九度（午前七時）

ラジオ

朝
◇六・四〇　朝のことば（東京）詩と修養―佐藤得二
◇七・〇〇　近世世界政治の歷史（臺北）ナチス以前
◇七・二五　ニュース
◇七・三五　朝の音樂（レコード）（臺北）國民歌謠
◇八・四〇　學生の時間
◇九・四〇　料理の栞（臺北）
◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）
◇一〇・二〇　家庭婦人の時間（東京）
◇一〇・四〇　音樂（レコード）（東京）
◇一一・〇〇　夏期放送特別講座（東京）

晝
◇一一・二〇　家庭百科問答（臺北）
◇一一・三〇　日用品小賣値段
◇〇・〇五　臺灣への放送（東京）輕音樂
◇〇・二〇　ニュース
◇一・〇〇　家庭の時間（東京）

夕
◇五・三〇　音樂（レコード）（臺北）
◇五・四五　島民歌謠（臺北）
◇五・五五　コドモのニュース
◇六・〇〇　少國民の時間（京城）
◇六・二〇　シンプン（東京）

夜
◇六・二五　時事解說
◇六・三〇　講演（臺北）
◇六・五〇　ニュース
◇七・〇〇　少國民の時間
◇七・二〇　政府の時間（東京）
◇七・四〇　落語（東京）
◇八・〇〇　箏曲（東京）
◇八・二〇　詩吟
◇八・四〇　時局談
◇九・二〇　北曲（臺北）
◇九・五九　時報（東京）

漸次

女性……この名譽を荷ひ再出發

◉最後の整理
愈々第三回目の整理も愈々本日より最後の特價品として（生花器、茶器、置物其他各種）取揃へましたから是非一度御覽下さい
御得意様
臺北市榮町　盛進商行茶舗

眼科　專門
許眼科醫院
臺北市太平町四丁目

專門　外科
保生醫院
臺北市下奎府町

耳鼻科　咽喉科
久保醫院
臺北市

臺灣肛門病院
臺北市

日本水產、日產火災株式會社

大阪商船
大連汽船
朝鮮郵船
辰馬汽船
東亞海運
南日本汽船
日本郵船

會葬御禮　兒島小次郎

カセイン　ガンマー
臺北市　庄倉保郎商店

新聞配達人募集
臺灣日日新報社

電話商品券買入
貸電話
貸事務所有り
買入ます
のせ京染
家政婦
藝者
萬なかだち

故陸軍中尉吉田榮殿今次支那事變ニ際シ名譽ノ戰死ヲ遂ゲラレ候ニ付來ル七月二十四日午後二時淡水街公會堂ニ於テ街葬執行可致候條辱知諸彦及街民一般ノ參列ヲ希望致候
昭和十六年七月二十日
葬儀委員長　淡水街長　中原薰

迎　產婦人科病院
分娩入院隨時
迎產　婦人科　產科　レントゲン科
台北市御成町五丁目十七

青年團に竹腰の國防服

夏物殘品大藏ざらへ
七月二十一日より
一階・二階全商品
染呉服、織着尺、帶地、既製品、洋雜貨、小物
夏の婦人兒服地各種
恒例の變り生地別染宣傳會
第三回變生地新入荷
紅白裏絹特別奉仕品入荷
貸衣裳部　お利用願ひます
陶枕　入荷致しました
臺北　藤井呉服店

日本最初の專賣特許
泡のない國策洗劑
アカネ
特效
陸海軍各園體御用達
株式會社アカネ商店洗劑部
株式會社近藤商會

七月廿一日より五日間
冬物白生地別染會
變り生地豊富入揃
夏物一掃特賣會
夏物殘り品大特賣
台北　松井呉服店
貸衣裳部新設

各地綜合版

高雄港頭を壓する "太平洋行進曲"の旋律

"海の子"ら賀茂丸で港外一周

海の記念日

【高雄電話】港都高雄の海の記念日は朝來の如く全市を挙げて一色に塗り潰し……

乘船

在港船舶一齊に 甲板上で記念式

高雄

花蓮港

海洋青年團結團式

馬公

同乘

輝く海の記念日

轉失業店員のため 南方商業拓士錬成所

高雄商工獎勵館で設置計畫

【高雄電話】高雄州商工獎勵館では……

茶話し常會是正

花蓮港廳下全般に趣旨徹底

【花蓮港電話】……

新竹商議總會

けふ市公會堂で

【新竹電話】新竹商工會議所では二十一日午前十時より市公會堂で……

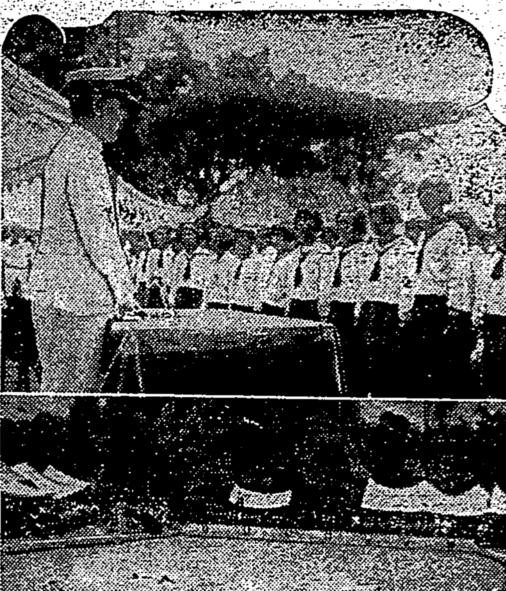
聖戰・想ひ出の畫帖 (13)

死線越え拜む軍旗

重傷のため左手で敬禮

全島水上競技大會

第十一回全島水上競技選手權大會は十九日午後一時から臺中市公會堂プールで開催された



記錄的には低調

北商山崎千六百に唯一の大會新記錄

全臺灣水上選手權終る

【臺中電話】全臺灣水上競技選手權大會第二日目は二十日午前九時から臺中水源地プールにて……

男子の部

女子の部

夏季休暇を利用 役場事務に奉仕

歸省學生の床しい心情

宜蘭臨時市會

けふ市公會堂で

屏東市會

軍人遺族から寄附

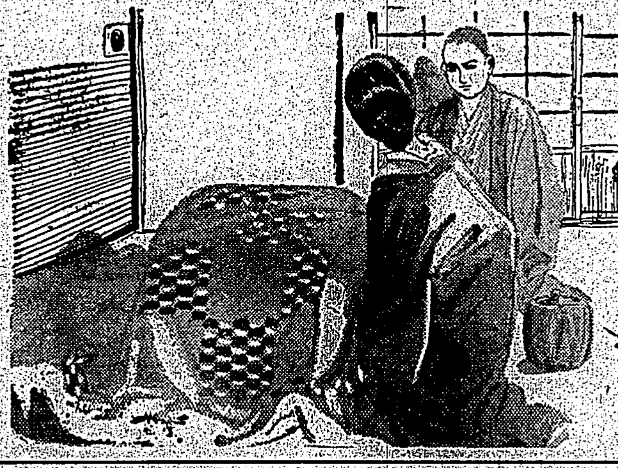
臺中春競馬

三日目の成績

老春 (149)

川口松太郎 作

伊勢良夫 畫



受驗 講習 九州高等豫備校
失業者は技術家になし 東京寫眞學校

世界最高ノ建造物 ウエバー式鐵筋コンクリート煙突
設計施工 東洋コンプレッソル株式會社

毛をはやせ 森下みや子

日本犬 軍用犬 日本畜犬合資會社

報時 警報ニ 三河サイレン 三河工業株式會社 東京營業所

わきが 療法無代進呈 日本醫藥研究所

海軍省指定工場製 CDS モーターサイレン 技術的に最も信頼出來る！ 大東機械商會

胃痛 腹痛 食痛に素晴しく効く 安川コロダイン 常備救急藥として賞讃を博す 東京・安川見榮堂

一日一球 高單位ビタミンAD ビタミツクス 資生堂

頭痛に ハセスロール 速かなる鎮痛緩和を期し得ると共に 塩野義商店

便利・經濟・衛生 芳香純質無比 チユーブ入 マーボ千代田ポマード 東京・千代田山岸商店

金鶴香水

防予病染傳に 三共内服ワクチン 一日一回・三日の連用 チフス内服ワクチン 赤痢内服ワクチン 疫痢内服ワクチン コレラ内服ワクチン 三共株式會社

食慾の減る夏 食慾の不進は、ビタミンB缺乏の危險信號です。放置すると、慢性に移行し、胃腸病や脚氣に陷りがちです。夏は活動が激しく、Bも多量を消費するのですが、却つてその補給は不足しがちのもの… 先づB複合體の最高給源エビオス錠を毎日連用してこの貴重成分の補給を缺かさぬことが、夏の健康を確保する捷徑です
エビオス錠 製造元 大日本麥酒株式會社 東京・大阪 田邊商店